

患者搬送車が新しくなりました

南奈良総合医療センターで院内搬送に使用している患者搬送車が更新されました。

南和広域医療企業団は急性期を担う南奈良総合医療センターを中心として、回復期・療養期を担う吉野病院や五條病院の計3病院が機能や役割を分担して運営する先進的な取り組みを行っており、これら3病院に他の病院も含めて病院間の患者搬送は年間約270件にもものぼっています。

新たな患者搬送車は最新の機器を装備し、乗り心地も格段に向上するなど、安全かつ快適な移動が行えるようになっており、今後病院間の更なる連携強化が期待されています。

